

ポルトガルでのクリスマスショッピング

について



写真: Fotografias de Pedro Ribeiro©

ポルトガルでのクリスマスショッピング

このクリスマス期間中、おうちにポルトガルがあるのはどんな感じが知り、またそんな気分でいてください。

カレンダーの最後に向かって退屈にさせるルーチンが始まるかもしれませんが、・・・クリスマスです！街灯が点り、家々はデコレーションされ、そこで私たちはいつもよりずっと多くの時間を過ごしています。この冬の寒い日々を楽しむため、暖かい雰囲気を保つことが大事です。

クリスマスにポルトガルにいる気分で、ボロ・レイ Bolo-Rei（王様のケーキ）、プロアス カステラーレ Broas Castelares、そして鱈のレシピに全部トライしてみてください。マデイラ（Madeira）刺繍のテーブルクロスと、メインディッシュを供するポルトガルのファイアンス陶器をテーブルにセットしてください。コルク製のギフト、粘土、そしてポルトガルのデザインピースといったいろんな贈り物も提供できるでしょう。どうしたらそれを提供できるか、おうちにポルトガルがあるのはどんな感じが知ってください。



ポルトガルの家族は、伝統に従い、12月24日

のディナーに集い、テーブルには鱈の料理が供されます。七面鳥のローストやその他の肉料理も - 味わうのは大抵次の日からですが

- メニューに顔を

揃え始めます。デザートには、なん

と言ってもキャンディやドライフルーツで一杯のボロ - レイ [Bolo-Rei](#) (王様のケーキ)が欠かせません。他にもプロアス

カステラーレ [broas](#)

[castelares](#)

といった季節の特別なケーキや、フィリョース *filhós*、ドーボール、そしてクリスマスフレンチトーストといった伝統的な揚げ菓子があります。

真夜中には、ミーサド ガーロ *Missa do Galo* (真夜中のミサ) で祝い、教会では、おうちもそうですが、クリスマスクリブのための特別な場所があります。クリスマスクリブとは、キリストが生まれた場所である馬小屋を再現したもので、アシジの聖フランシスコが13世紀に考案し、ポルトガルでは非常にポピュラーなものです。

[クリスマスプレゼント](#)

は、各家庭の習慣にもよりますが、夜半過ぎか12月25日の朝に交換されます。昔々、サンタクロースがポルトガルのクリスマス盛り上げ、木にギフトを残すようになる前は、ギフトを与えていたのは赤子のキリストでした。就寝時になると、子供たちはスリッパを暖炉に置きます。そして朝目覚めた頃に、彼がどんなサプライズを残したのか分かることでしょう。その年をお行儀良く過ごしていたなら、もちろんね・・・。

ブラガンサ (Bragança)、グアルダ (Guarda)、カステロブランコ (Castelo Branco)

) のような町やいくつかの村では、教会の墓地で12月24日の夜を通して堅木が燃やされて、大きな焚き火になっています。焚き火は、友達とご近所さんを集め、すべての人にメリークリスマスを願う集会所としての役割も果たしています。



大晦日の後、フェスティバルは、1月6日

公現祭に終わります。通りや、モニュメントや教会で、めでたい新年を願う伝統的な歌“ ジャネイラス (Janeiras) ”を聞くことでしょう。

今年は、この季節の気分が戻ってきて、伝統のクリスマスイベントが再来します！セア (Seia) の市である“ アルディア・ナタル・ジ・カベサ (Aldeia Natal de Cabeça) ”, オービドス (Óbidos) やモンサラズ (Monsaraz) には、この時期に訪れる人が多く、他の町と同様に、クリスマスライトと雰囲気を保っています。

メリークリスマス、そして季節のご挨拶を込めて！

ポルトガルでのクリスマスショッピング

家族及び友人のためのクリスマスプレゼントのリストはもうご用意できましたか？クリスマスのはあまり寒すぎず晴れの日が多いのでリスボンかポルトで短期休暇を過ごすのに最適です。街を散歩したりクリスマスショッピングに好都合です。

街路はライトでいっぱい飾られ、その装飾は週ごとに星、マルチカラーボール、クリスマスツリー、その他の飾りや伝統的なクリスマスの風景に内容が変わります。冬のため日が早く落ち始めるので活気あふれる街並みを楽しむのに好都合です。さらに歴史的中心地は流行ファッションやクリスマスプレゼントのためのいいアイデアを見つけるのにも格好の場所です。

この季節にはいつも特別キャンペーンを行っている航空会社のお得企画やホテルのクリスマスプログラムを活用できます。

誰にも個性的な贈り物

日常的なショッピング街で見つかるポルトガルの製品をお勧めします。世界中のブランド・ファッション、靴、バッグ、コルク製アクセサリー(最新の流行)か布製袋入りのポルトガル中部製純毛商品がお買い求めになれます。さらに個性的な贈り物が必ず見つかる小市場、フェア、クリスマスセールからもお選びになれます。

ポルトガルの料理にはヒントを刺激してくれるふんだんな情報源となる素晴らしいものがあります: ワイン、オリーブ油、保存食品(今やグルメスペシャルティもある伝統的産業)、スイーツ、ジャムやドライフルーツ。この季節中には伝統的スイーツには誘惑されます!ボロレイ (Bolo-rei、王のケーキ)、ソニョス (sonhos、主にクリスマスのために食べる焦げ目に揚げた伝統的スイーツ)

トペストリー)、ラバダス (rabanadas、フレンチトーストに似ている)、フィリョス (filhós、砂糖とシナモンのミックスをふりかけた伝統的な揚げ目に揚げたスイートペストリー)。

ショッピングの間街路の栗出店で一息入れるのに都合がよく、この季節の繊細な味を楽しめます。

ポルトガルで新年を迎えるのがよいではないでしょうか？

クリスマスの季節は歴史的都心部でのミュージックプログラムや多くのエンターテインメントに格好の時でもあります。上のタブにあるイベントリストにはリスボンかポルトの最新イベントが更新され、これらの都市へのご訪問のヒントも掲載しています。

ショッピングとメリークリスマスでお楽しみください!